



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2021年9月26日  
No. 343

安藤たい作  
ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索



twitter

@andotai

saku



今回も請願者からの意見陳述の申出は自公がつぶしました

意見陳述は必ずあります。せかほこもつかいいます



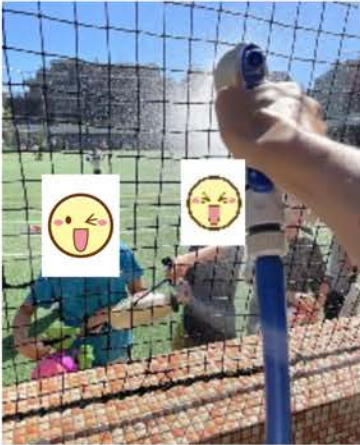
もうかれこれ1時間以上も意見陳述はつたんげ

委員長

漫画：安藤たい作

テラタ株で十代以下の感染も急増

# 子どもの安全と学びを保障する対策を



感染対策を取りながら学校校庭開放で水鉄砲バトルを楽しむ児童たち（9月、区内某校）

- 不織布マスク着用の徹底
  - 換気効果の見える化へ、各教室へ二酸化炭素濃度計の設置
  - すまいる（学童）含む教職員へのワクチン接種推進と、頻回の検査
  - 感染者が出た場合に検査対象を狭くせず広く検査を行う
  - コロナについて年齢に応じた学び、子ども同士の話し合いや活動の保障、子どもの意見を聞く事
  - 常勤のスクールカウンセラー、養護教諭の複数配置
- などを求めています。

請願・陳情は、

十代以下の感染も広がる中、2学期が始まりました。9月21日の文教委員会に区立学校に子どもが通う親などから、子どもの安全と学びの保障を求める請願・陳情が2本提出され審査されました。

## ◆品川では通常通り登校

品川は9月1日からの2学期は、従来の感染対策を強めつつ通常通り登校。夏休みの延長や分散登校などの措置は取りませんでした。一方で、感染拡大による学級閉鎖に備え、1人一台配備されたタブレット端末を使いオンデマンド配信や双方向のオンライン授業の検討を、と指示を出し、各学校ではオンライン授業の練習なども行われていました。しかし、これらの通知は正式には始業式前日の8月31日付であり、また、ホームページにも公開されている「区立学校版感染症予防ガイドライン」は6月30日で更新が止まったままで、学校からの発信は無いに等しく、区立学校に通う子どもや親の不安は当然でした。（裏面へ）

ニュースへのご感想  
をお寄せください

FAX 3778-3088  
taisakuando19740217@gmail.com

\*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

◆395人登校「見合わせ」  
質疑では、以下の数字が明らかになりました。

【区立小中学校の2学期始業  
以後の状況】

- ◆子どもの感染者数：68人
- ◆教師の感染者数：0人
- ◆始業日にコロナ不安等を含め登校を控えた子ども：395人

多くの児童・生徒がコロナ等への不安を抱えていたことが分かりました。「無症状者から感染が広がる」というコロナの特性をこまめに、定期的なPCR検査の実施や感染者発生時には広く検査するなどの抜本拡充はもちろん、不織布マスクの徹底で感染リスクを少しでも下げることや、二酸化炭素濃度計の設置で不安の解消に務めるなどの対策は当然やるべきです。

しかし区教委は、「不織布マスクの効果は高いが、国や都の通知では『推奨』にとどまっている」、「年に2回測定しており、問題ないと

確認できている」、「検査は狭く限定していない。実施要領に従い保健所と一緒に判断し、適切に行われている」などと拒否。自・公ら与党は追認し請願を否決しました。

文科省は8月末、ガイドラインを出し、感染者が出た場合の検査を濃厚接触者に限定するのでなく、学校の裁量でクラス全員など広げて検査することを可能としました(下表)。私はこのガイドラインを示し、区の対応を質すと、驚く事に区教委は「保健所と相談し今まで通り」と答弁。ガイドラインを積極的に活用し、感染者発生時の検査を広げ無症状陽性者を把握する事に背を向けました。

◆◆◆  
専門家からは、新たな変異株、ワクチンの効果切れなどから、冬場に向け第六波到来の危険性が指摘されています。長引くコロナで負荷がかかる子どもへの心に寄り添う対応もより一層求められ

ています。区教委は、これまでの教訓をこまめ従来枠内にとどまらない対策を取るべきです。また、区民・子どもの立場に立ち、請願を採択し、区教委に改善を促す事で議会の役割です。

### 文科省8/27付け「対応ガイドライン」のポイント

- ①新たに「濃厚接触者周辺の検査対象となる者（周辺検査対象者）」との分類を設定し、感染者が1人出たら同じクラスや寮、部活の子ども全員をPCR検査の対象にすることが可能になった
- ②行政検査との位置づけになるため費用は国が全額負担
- ④保健所ひっ迫地域では、学校が検査する対象者名簿を作り、保健所が認めれば行政検査を受けられる
- ⑤「濃厚接触者」は2週間の出席停止だが、この方式で検査を受けただけでは出席停止にならない。検査結果が出るまでの登校を控えるなどの対応はあり得る

## 庁舎建替え・広町開発問題情報

- ① 9月27日(月) 大井町・広町地区開発の都市計画案の説明会  
午後7時～8時 豊葉の杜学園北棟アリーナ\* 申込順定員250名
- ② 10月1日～25日 新庁舎整備基本構想(素案)のパブリックコメント(区民意見公募)\* 詳細は10月1日の「広報しながわ」にて



10月無料法律相談会 10/19(火) 18:30～20:30 【会場】安藤たい作事務所  
【主催】共産党品川地区委員会\* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))